

数-14-公-北海道-一般01-問-01

1 【一般01】 次の問いに答えなさい。

問1 (1)～(3)の計算をなさい。

(1) $5-7$

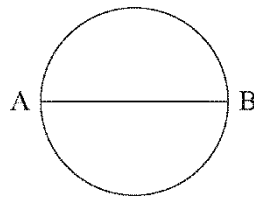
(2) $-6+9\div\frac{1}{4}$

(3) $3\sqrt{2}\times\sqrt{8}$

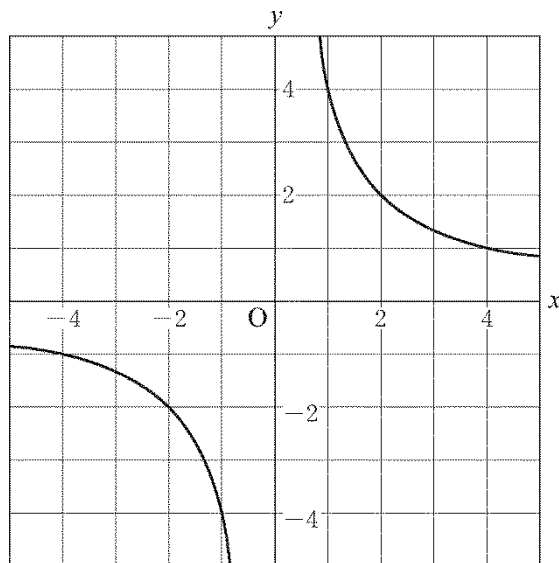
問2 $2(2a-3b)+(a-5b)$ を計算しなさい。

問3 下の図のように、線分 AB を直径とする円があります。円の中心 O を定規とコンパスを使って作図しなさい。

ただし、点を示す記号 O をかき入れ、作図に用いた線は消さないこと。



問4 下の図のような反比例の関係 $y = \frac{a}{x}$ のグラフがあります。点Oは原点とします。aの値を求めなさい。



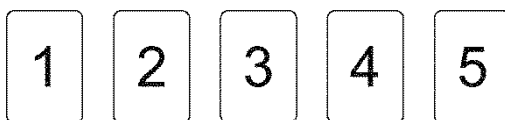
問5 連立方程式 $\begin{cases} 2x+y=5 \\ y=4x-1 \end{cases}$ を解きなさい。

数-14-公-北海道-一般02裁量01-問-02

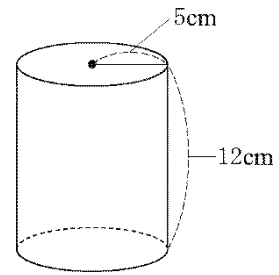
2 【一般02/裁量01】 次の問いに答えなさい。

問1 二次方程式 $x^2 + 5x + 1 = 0$ を解きなさい。

問2 下の図のように、1, 2, 3, 4, 5の数字を1つずつ書いた5枚のカードがあります。この5枚のカードの中から2枚を同時に取り出すとき、その2枚のカードの数字の和が偶数になる取り出し方は何通りありますか、求めなさい。



問3 右の図のように、底面の半径が5 cm、高さが12 cmの円柱があります。この円柱の体積と表面積を、次のように求めるとき、 ~ に当てはまる値を、それぞれ書きなさい。



ただし、円周率は π を用いなさい。

(解答)

円柱の底面の半径は5 cm だから、1つの底面の面積は、 cm^2 である。
 よって、この円柱の体積は、 cm^3 である。
 また、側面積は、 cm^2 であるから、この円柱の表面積は、 cm^2 である。

問4 次の問題を考えます。

(問題)

箱の中のみかんとを何人かの子どもに配るのに、1人に3個ずつ配ると10個足りません。また、1人に2個ずつ配ると6個余ります。箱の中のみかんの個数を求めなさい。

この問題の答えを次のような2つの解き方で求めるとき、 , に当てはまる数を、 に当てはまる方程式を、それぞれ書きなさい。

(解き方1)

箱の中のみかんの個数を x 個として、方程式をつくると、

$$\frac{x+10}{3} = \frac{x-6}{2}$$

この方程式を解くと、

$$x = \text{ア}$$

よって、箱の中のみかんの個数は 個となる。

(解き方2)

子どもの人数を x 人として、方程式をつくると、

この方程式を解くと、

$$x = \text{イ}$$

よって、子どもの人数は 人となる。

したがって、箱の中のみかんの個数は 個となる。

3 【一般 03/裁量 02】 下の表は、正樹さんが通う A 中学校の 1 年生 60 人全員のある日の通学時間を、度数分布表にまとめたものです。

次の問いに答えなさい。

階級(分)	度数(人)
以上 0 ～ 未満 5	2
5 ～ 10	11
10 ～ 15	18
15 ～ 20	7
20 ～ 25	9
25 ～ 30	8
30 ～ 35	5
計	60

問 1 度数がもっとも多い階級の相対度数を求めなさい。

問 2 度数分布表から、通学時間の平均値を求めると 17 分となります。通学時間が 16 分の正樹さんは、自分の通学時間を 60 人の通学時間の平均値と比べて、次のように考えました。

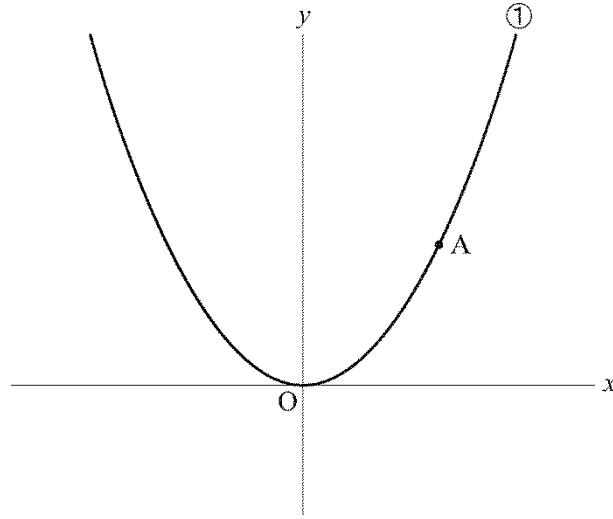
(正樹さんの考え)

自分の通学時間は平均値より短いので、1 年生 60 人の中で自分より通学時間が短い生徒は、60 人の半数である 30 人より少ない。

この考えが正しいとは言えない理由を、度数分布表をもとに書きなさい。

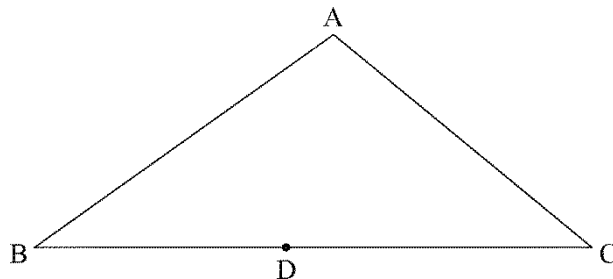
ただし、解答は「……から。」という形で書くこと。

- 4 【一般 04/裁量 03】 下の図のように、関数 $y=ax^2$ (a は正の定数)……① のグラフ上に点 A があります。点 A の x 座標は 2 とします。点 O は原点とします。
次の問いに答えなさい。



- 問 1 点 A の y 座標が 4 のとき、 a の値を求めなさい。
- 問 2 $a=2$ とします。直線 $y=2x+b$ が点 A を通るとき、 b の値を求めなさい。
- 問 3 点 A と y 軸について対称な点を B とします。 y 軸上に点 C を、 y 座標が -1 となるようにとります。 $\triangle ABC$ が直角二等辺三角形となるとき、 a の値を求めなさい。

- 5 【一般 05/裁量 04】 下の図のように、 $\triangle ABC$ の辺 BC 上に点 D があります。
次の問いに答えなさい。



- 問 1 $\angle ADC=80^\circ$ 、 $DA=DB$ のとき、 $\angle BAD$ の大きさを求めなさい。
- 問 2 $\angle ABD$ の二等分線と線分 AD、辺 AC との交点をそれぞれ E、F とします。 $\angle BAE=\angle BCF$ のとき、 $AE=AF$ を証明しなさい。

6 【裁量 05】 次の問いに答えなさい。

問 1 次のように、 x と y についての 2 つの二元一次方程式

$$\boxed{\text{ア}}x + \boxed{\text{イ}}y = 10 \quad \cdots \cdots \text{①}$$

$$\boxed{\text{ア}}x - \boxed{\text{イ}}y = 2 \quad \cdots \cdots \text{②}$$

があります。

この 2 つの方程式の $\boxed{\text{ア}}$ には、1, 3, 5 のいずれか 1 つの数を当てはめ、 $\boxed{\text{イ}}$ には、2, 4, 6 のいずれか 1 つの数を当てはめます。

次の (1), (2) に答えなさい。

(1) ①, ② の方程式を組にして、連立方程式をつくります。この連立方程式をみたす x, y の値がともに整数となるのは、 $\boxed{\text{ア}}$, $\boxed{\text{イ}}$ にそれぞれどのような数を当てはめたときですか、その数の組を 4 つ求めなさい。

(2) ①, ② の方程式のグラフをかき、①, ② のグラフと y 軸によって囲まれてできる三角形をつくります。この三角形の面積が最小となる値を、次のように求めるとき、 $\boxed{\text{ウ}} \sim \boxed{\text{オ}}$ に当てはまる数を、それぞれ書きなさい。

(解答)

① のグラフと y 軸との交点を A 、② のグラフと y 軸との交点を B とし、①, ② のグラフと y 軸によって囲まれてできる三角形の底辺を辺 AB とすると、辺 AB の長さが最小となるときの値は $\boxed{\text{ウ}}$ である。

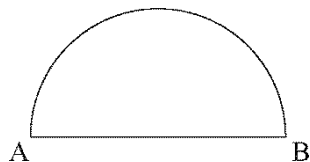
また、三角形の高さは、① のグラフと② のグラフの交点の x 座標であるから、三角形の高さが最小となるのは x 座標が $\boxed{\text{エ}}$ のときである。

よって、①, ② のグラフと y 軸によって囲まれてできる三角形の面積が最小となる値は $\boxed{\text{オ}}$ である。

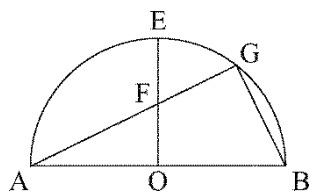
問2 次の(1), (2)に答えなさい。

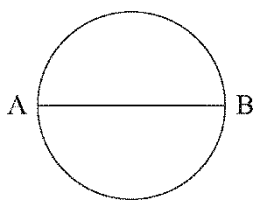
(1) 下の図のように、線分 AB を直径とする半円があります。点 C, D を弧 AB 上の点とし、点 A に近い方から、点 C, D とします。 $AB \parallel CD$, $AB : CD = 2 : 1$ である線分 CD を、定規とコンパスを使って作図しなさい。

ただし、点を示す記号 C, D をかき入れ、作図に用いた線は消さないこと。



(2) 下の図のように、線分 AB を直径とする半円があり、線分 AB の中点を点 O とします。点 O を通り線分 AB に垂直な直線と弧 AB との交点を E とし、線分 OE の中点を F とします。点 A, F を通る直線と弧 AB との交点のうち、点 A と異なる点を G とします。 $\triangle AOF$ の面積が 10 cm^2 のとき、 $\triangle AGB$ の面積を求めなさい。



問題番号		解 答				配点	備 考		
数一ノ公一北海道一一般〇一ノ〇一〇	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1</div> 一般 01	問 1	(1)						
			(2)						
			(3)						
		問 2							
		問 3							
		問 4	$a =$						
		問 5	$x =$	$, y =$					
数一ノ公一北海道一一般〇〇裁量〇一ノ一ノ〇二	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2</div> 一般 02 / 裁量 01	問 1	$x =$						
		問 2	通り						
		問 3	ア			イ			
			ウ			エ			
		問 4	ア						
			[方程式]						
イ									

問題番号		解 答				配点	備 考	
数14公北海道一般01-K01	問 1	(1)	-2			2		
		(2)	30			2		
		(3)	12			2		
	問 2	5a-11b				3		
	問 3	(正答例)					3	
	問 4	a=4				3		
	問 5	x=1, y=3				3	・いずれか一方が正答の場合は2点とする。	
数14公北海道一般02裁量01-K02	2 一般02 裁量01	問 1	$x = \frac{-5 \pm \sqrt{21}}{2}$			3		
		問 2	4通り				3	
		問 3	ア	25π	イ	300π	各2点	
			ウ	120π	エ	170π	各1点	
		問 4	ア	38			2	
			(正答例)	[方程式] $3x - 10 = 2x + 6$				2
イ	16			2				

	問題番号	解 答	配点	備 考
数ナテ公一北海道一般03裁量02ナ03	問1	0.3	3	
	3 一般03 / 裁量02 問2	(正答例) 度数分布表では、15分未満の通学時間の生徒が31人いるから。	3	・論理的に正しい場合は正答とする。
数ナテ公一北海道一般04裁量03ナ04	問1	$a=1$	3	
	問2	$b=4$	3	
	4 一般04 / 裁量03 問3	[計算] (正答例) ABとy軸との交点をDとすると、 条件より、 $\triangle ADC$ は $DA=DC$ の直角二等辺三角形である。 $DA=2$ より、 $OD=1$ となり、 $D(0, 1)$ ……① よって、 $A(2, 1)$ ……② $1=4a$ ……③ $a=\frac{1}{4}$ (答) $a=\frac{1}{4}$	4	・①が導かれている場合は1点とする。 ・②まで導かれている場合は2点とする。 ・③まで導かれている場合は3点とする。
数ナテ公一北海道一般05裁量04ナ05	問1	40 度	3	
	5 一般05 / 裁量04 問2	[証明] (正答例) $\angle ABE = \angle CBF$ (仮定) ……① $\angle BAE = \angle BCF$ (仮定) ……② $\angle AEF = \angle ABE + \angle BAE$ ……③ $\angle AFE = \angle CBF + \angle BCF$ ……④ ①, ②, ③, ④より、 $\angle AEF = \angle AFE$ ……⑤ ⑤から、 $\triangle AEF$ は二等辺三角形である。 したがって、 $AE=AF$	5	・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①, ③, ④, ⑤が導かれている場合はそれぞれ1点とする。

6

 裁量 05

	問題番号	解	答	配点	備考	
	問1	(1)	ア 1	イ 2	1	
			ア 1	イ 4	1	
			ア 3	イ 2	1	
			ア 3	イ 4	1	
		(2)	ウ 2	エ $\frac{6}{5}$	オ $\frac{6}{5}$	5
	問2	(1)	(正答例)		4	
	(2)	<p>[計算]</p> <p>(正答例)</p> <p>$AO : OF = 2 : 1$, $AO^2 + OF^2 = FA^2$ より,</p> <p>$FA : AO = \sqrt{5} : 2$①</p> <p>$AO = BO$ より, $FA : BA = \sqrt{5} : 4$②</p> <p>$\triangle AOF \sim \triangle AGB$ だから,</p> <p>$\triangle AOF$ の面積 : $\triangle AGB$ の面積 = $5 : 16$③</p> <p>したがって, 求める面積は, $10 \times \frac{16}{5} = 32$</p> <p style="text-align: right;">(答) 32 cm²</p>		5	<ul style="list-style-type: none"> ・①が導かれている場合は2点とする。 ・②まで導かれている場合は3点とする。 ・③まで導かれている場合は4点とする。 	

数-14-公-北海道-一般 01-KS-01

1 【一般 01】 問 1 (1) $5-7=-(-7-5)=-2$

(2) $-6+9 \div \frac{1}{4} = -6+9 \times 4 = -6+36=30$

(3) $3\sqrt{2} \times \sqrt{8} = 3 \times 4 = 12$

問 2 $2(2a-3b)+(a-5b)=4a-6b+a-5b=5a-11b$

問 3 円の中心は直径 AB の中点だから、線分 AB の垂直二等分線と直径 AB との交点が求める点 O である。

問 4 $y = \frac{a}{x}$ は、点(1, 4)を通るので、 $4 = \frac{a}{1}$ $a=4$

問 5 $2x+y=5$ …① $y=4x-1$ …②とおく。②を①に代入して、 $2x+(4x-1)=5$ $2x+4x-1=5$ $6x=6$
 $x=1$ これを②に代入して、 $y=4 \times 1 - 1 = 3$ よって、 $x=1, y=3$

数-14-公-北海道-一般 02 裁量 01-KS-02

2 【一般 02/裁量 01】 問 1 $x^2+5x+1=0$ 解の公式を利用して、 $x = \frac{-5 \pm \sqrt{5^2 - 4 \times 1 \times 1}}{2 \times 1}$
 $= \frac{-5 \pm \sqrt{21}}{2}$

問 2 取り出した 2 枚のカードの数字の和が偶数になるのは、(1, 3), (1, 5), (2, 4), (3, 5)の 4 通り。

問 3 円柱の底面の半径は 5 cm だから、底面積は $\pi \times 5^2 = 25\pi$ (cm²)…ア 円柱の体積は、(底面積)×(高さ)より、 $25\pi \times 12 = 300\pi$ (cm³)…イ 側面は長方形で、その面積は、(円柱の高さ)×(底面の円周)より、側面積は、 $12 \times 10\pi = 120\pi$ (cm²)…ウ 表面積は、(底面積)×2+(側面積)より、 $25\pi \times 2 + 120\pi = 170\pi$ (cm²)…エ

問 4 (解き方 1)について、 $\frac{x+10}{3} = \frac{x-6}{2}$ 両辺を 6 倍して、 $2(x+10)=3(x-6)$ $2x+20=3x-18$

$-x=-38$ $x=38$ よって、箱の中のみかんの個数は 38(個)…ア (解き方 2)について、子供の人数を x 人として、みかんの数について方程式をつくると、 $3x-10=2x+6$ …式 $x=16$ よって、子どもの人数は 16 人…イ みかんの数は $3 \times 16 - 10 = 38$ (個)…ア

数-14-公-北海道-一般 03 裁量 02-KS-03

3 【一般 03/裁量 02】 問 1 度数のもっとも多い階級は 10 分以上 15 分未満で、その度数は 18 人だから、相対度数は、 $\frac{18}{60} = 0.3$

問 2 度数分布表から、通学時間が 15 分未満の人は 31 人おり、正樹さんの 16 分より短い生徒は 31 人以上いると考えられるから。

数-14-公-北海道-一般 04 裁量 03-KS-04

4 【一般 04/裁量 03】 問 1 点 A(2, 4)は $y=ax^2$ 上の点より、 $4=a \times 2^2$ $4a=4$ $a=1$

問 2 $y=2x^2$ で、A の x 座標が 2 より、 $y=2 \times 2^2=8$ A(2, 8) 直線 $y=2x+b$ も点 A を通るので、 $8=2 \times 2 + b$ $b=4$

問 3 AB と y 軸との交点を D とすると、 $\triangle ABC$ が直角二等辺三角形になるとき、 $AC=BC$ だから、 $\angle ACB=90^\circ$ よって、 $\triangle DAC$ は $DA=DC$ 、 $\angle ADC=90^\circ$ の直角二等辺三角形になる。 $DA=2$ より、 $DC=2$ $OC=1$ より、 $OD=2-1=1$ よって、A(2, 1) A は $y=ax^2$ 上の点より、 $1=a \times 2^2$
 $a = \frac{1}{4}$

数-14-公-北海道-一般 05 裁量 04-KS-05

5 【一般 05/裁量 04】 問 1 $\triangle DAB$ について、 $\angle DAB + \angle DBA = 80^\circ$ また、 $DA=DB$ より、 $\angle DAB = \angle DBA = 80^\circ \div 2 = 40^\circ$

問2 仮定より, $\angle ABE = \angle CBF \cdots \textcircled{1}$, $\angle BAE = \angle BCF \cdots \textcircled{2}$ 三角形の1つの外角はそのとなりにない2つの内角の和になるから, $\angle AEF = \angle ABE + \angle BAE \cdots \textcircled{3}$ $\angle AFE = \angle CBF + \angle BCF \cdots \textcircled{4}$ $\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$, $\textcircled{3}$, $\textcircled{4}$ より, $\angle AEF = \angle AFE$ よって, $\triangle AEF$ は二等辺三角形になるから, $AE = AF$

数-14-公-北海道-裁量 05-KS-06

6 【裁量 05】 問1 (1) \mathcal{A} を a , \mathcal{I} を b とおく。また, $ax = X$, $by = Y$ とおく。 $X + Y = 10 \cdots \textcircled{1}$, $X - Y = 2$ $\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$ を連立方程式として解くと, $X = 6$, $Y = 4$ $ax = 6$ について, a は1, 3, 5のどれかで, x は整数だから, $a = 1, 3$ 同様に考えて, $by = 4$ について, b は2, 4, 6のどれかで, y は整数より, $b = 2, 4$ よって, $(\mathcal{A}, \mathcal{I}) = (a, b) = (1, 2), (1, 4), (3, 2), (3, 4)$

(2) \mathcal{A} を a , \mathcal{I} を b とすると, $A\left(0, \frac{10}{b}\right)$, $B\left(0, -\frac{2}{b}\right)$ より, AB が最も小さくなるのは $b = 6$ のとき。

$AB = \frac{10}{6} + \frac{2}{6} = 2 \cdots \text{ウ}$ 交点の x 座標は, (1)より, $\frac{6}{a}$ よって, この値が最も小さくなるのは $a = 5$

のときだから, $\frac{6}{5} \cdots \text{エ}$ したがって, 最小となる三角形の面積は, $\frac{1}{2} \times 2 \times \frac{6}{5} = \frac{6}{5} \cdots \text{オ}$

問2 (1) 円の中心を O とすると, $AB : CD = 2 : 1$ より, $\triangle OCD$ は正三角形になる。

(2) F は OE の中点より, $AO : OF = 2 : 1$ $\triangle AOF$ で三平方の定理より, $AF : AO = \sqrt{1^2 + 2^2} : 2 = \sqrt{5} : 2$ $\triangle AOF$ と $\triangle AGB$ について, 仮定より, $\angle AOF = 90^\circ$ 円周角の定理より, $\angle AGB = 90^\circ$ よって, $\angle AOF = \angle AGB \cdots \textcircled{1}$ また, 共通な角なので, $\angle OAF = \angle GAB \cdots \textcircled{2}$ $\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$ より, 2組の角がそれぞれ等しいので, $\triangle AOF \sim \triangle AGB$ $AF : AB = \sqrt{5} : 4$ より, $\triangle AOF : \triangle AGB = 5 : 16$
 $10 : \triangle AGB = 5 : 16$ $\triangle AGB = 32(\text{cm}^2)$